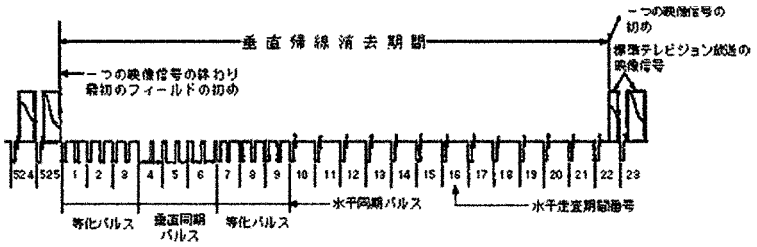
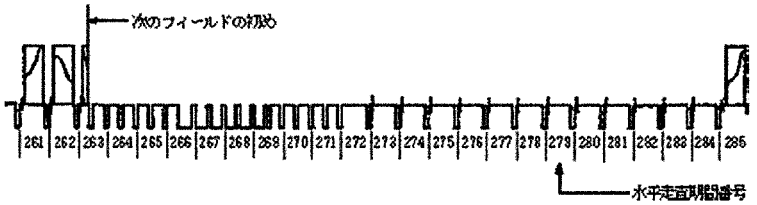
別表第一号（第７条第１項及び第９条第１項関係）

⑴　最初のフィールド



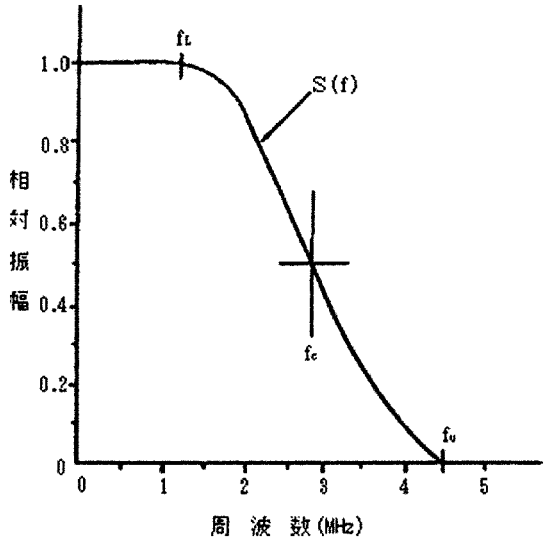
⑵　次のフィールド



注１　水平走査期間には、図のように番号を付し、第ｎＨと呼称する（ｎは、１から525までの整数とする。）。

２　最初のフィールドの第ｎＨを使用する場合は、次のフィールドの第（ｎ＋263）Ｈを併せて使用する。

別表第二号（第８条第２項関係）



上図のスペクトル特性曲線Ｓ（ｆ）は、次の式によること。

$f \leqq f_L$において　　$S(f)=1$

$f_L < f < f_u$において　　$S(f)=\frac{1}{2}\left(1+\cos\frac{f-f_L}{f_u-f_L}\pi\right)$

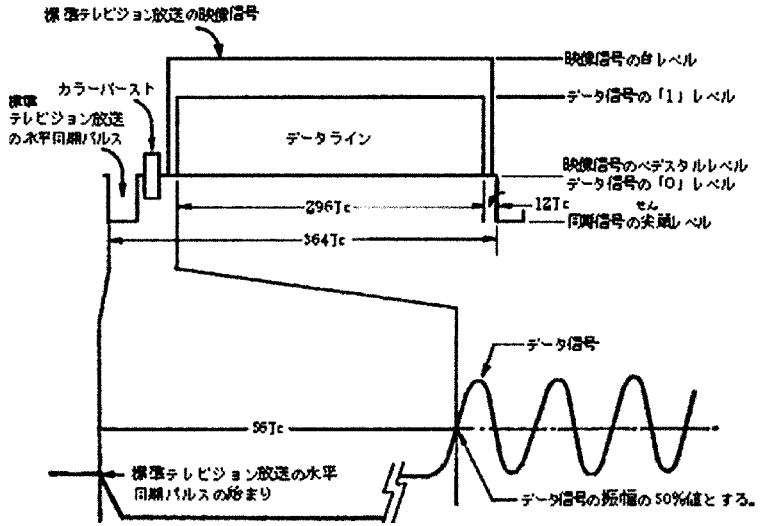
$f \geqq f_u$において　　$S(f)=0$

注１　ｆは、周波数とする。

２　f_cは、遮断周波数を表し、クロック周波数の２分の１とする。

３　f_Lはf_cの（１－η）倍の周波数とし、f_uはf_cの（１＋η）倍とする。この場合、ηはロールオフ率を表し、その値は0.6とする。

別表第三号（第９条第２項関係）



注　$Tc=\frac{1}{364\,f_H}\mu s$（$f_H$は、MHzを単位とした水平同期パルスの周波数）

別表第四号（第10条第１項関係）

